

| | | | |
|-------|---------------|------|-------------|
| 3類型 | 農林水産物 | 通巻番号 | 3-22-147 |
| 地域資源名 | 埼玉県産米「彩のかがやき」 | 認定日 | 平成22年10月5日 |
| 地域 | 埼玉県春日部市 | 所管省庁 | 農林水産省、経済産業省 |

事業名：埼玉県産米「彩のかがやき」を使用した米粉食品の開発販売

会社名：三州製菓株式会社

所在地：埼玉県春日部市豊野町2-8-3

連絡先：TEL：048-735-1151

H P：http://www.sanshu.com/

FAX：048-737-0163

事業概要(新たな活用の視点)

現在、日本の食料自給率は約40%だが、自給率を上げるためには、これまでの文化や技術の蓄積から考えて、日本の場合は米の生産量を増やすのが合っているのではないかと考えている。近年では米粉を利用した麺類などの加工品が増えているが、米粉の菓子はまだそれほど多くない。本事業において、埼玉県の独自ブランド米である埼玉県産米「彩のかがやき」を使用して、地域に根付いた美味しい米粉の菓子を開発し、「彩のかがやき」の知名度向上を図る。埼玉県の銘菓と言えば「彩のかがやきのお菓子」と言われるぐらいにしたい。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力：埼玉県産米「彩のかがやき」を100%使用し、美味しさを追求した米粉菓子【ライススティック(ラスク)】【米粉の焼きドーナツ】【地元野菜を具にした米粉のおやき】などを開発する。米粒子の大きさをコントロールして、カリカリとした食感からサクサク、フワリとした食感までを実現する。

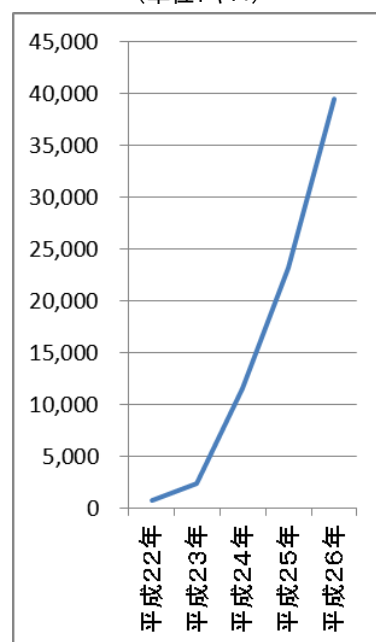
◆市場性：米粉加工食品の市場規模は年々拡大を続けている。本事業では「食の安心・安全、地元素材を使用した食品に関心の高い方々」「流行に敏感且つ高級志向・健康志向の中高年女性」「小麦粉アレルギーを持つ方々」をターゲットとして想定している。

◆販路：当社新工場に併設する農産品直売所を核として地域密着型の販路開拓を行う。既存販路である当社子会社の運営する直営店・FC店(合計23店舗)の内、13店舗は埼玉県内にあり、それらを活用して地域に根付いた販売活動を推進する。地域に「彩のかがやき」のお菓子が浸透した後、海外を含めた域外への販路開拓を積極的に展開する。

地域資源における関係事業者との連携

地元の農家と協力して、子供教室「彩のかがやき作り」を開催する。子供たちは米づくりだけでなく、最終的にはオリジナルの加工品づくりにも参加する。地域の子供たちに米粉に対する認知度を高めてもらいながら、「彩のかがやき」ブランドを子供たちと共に構築したい。

【彩のかがやき使用量(計画)】
(単位：キロ)



【米粉のラスク・ドーナツ・おやき】

